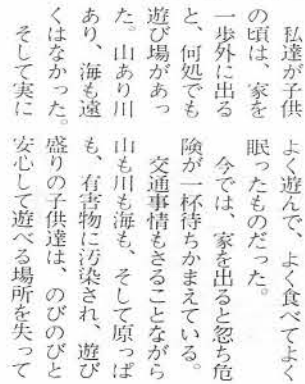


発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(代表3111)
編集 編集委員会
印刷所 あすなろ印刷
電話(水俣)③5147番



台を併設することに決定した。
(日野は鉄棒は既設)
然し経費面では相当の困難が予想された。即ち最近の家庭の支出を眺めると、集会所建設費の一部負担金、消防ポンプ格納庫建設費の一部負担金、部落基金積立等年金掛金や税金以外に月々の支出が増

しまっている。道路上や鉄道近くで無心に遊んでいる子供達を見る親達の心情は何処でも同様であろう。

倉谷では、地区集会所の新築を機に、更に新生活運動の輪を広げて、明るいふるさとづくりに努力しようと言う機運が強まって来た。

差し当り、何をなすべきか一番困っていることは何であるか等検討の結果、第一に提案されたのは、親子会の「子供遊び場づくり」であった。このことは、早速常会で更に検討されて、倉谷区、日野区、中央区（集会所構内）の三ヶ所に、砂場と鉄棒体操

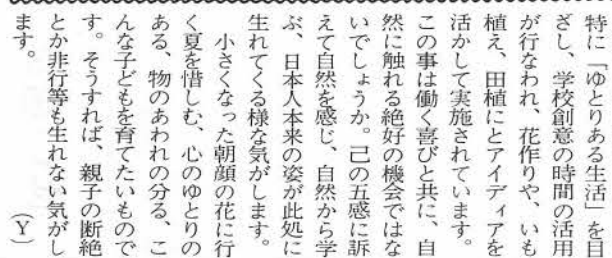
大人達にも深い感銘を与えました。

会は涼夜満天の星の下、踊りにカラオケに、子供福引、西瓜喰い競走とプログラムに沿ってのしく進み、昨年に続いて水俣市水東青年団の友情参加も錦上添花を添え、予定どおり午後十時半頃、盛会

基礎造り、木材伐出し、砂やブロックの搬入も会員の連日の協力作業によって出来上った。作業中は、末就学児童、未入園児の各家庭からも応援隊が作業に参加して貰って大

裡に終了しました。部落戸数 八十六戸、本年の参加者約百 部落行事として定着しつ つかあることを伺わせました。

裡に終了しました。部落戸数八十六戸、本年の参加者約百七十七名は昨年よりはるかに多



同和教育という言葉が使われはじめて十数年になります。同和とは、「同胞一和」からきた言葉です。

江戸時代、幕府が農民から多くの年貢をとっていたように教育です。

されました。この法律と熊本県教育委員会から示された指導方針をもとに人権を尊重し差別を見抜き差別を憎み差別を許さない教育。これが同和教育です。

三、ひとりひとりの能力を伸ばす。
四、支え合い助け合う集団づくり。
五、自主、自立の精神を育てる。

して度々百姓一揆が起きまゝた。幕府は農民をおさえるために「お前たちはまだまだ良い方だ。もっともつと身分の低いみじめな生活をしている者がいるんだぞ」と言えるようにに農民以下の賤民をつくる必要にせまられたのです。

このように幕府の農民対策としていわれもない弱い人たちが一つの地域に集められ、みじめな生活を強いられることになりました。このように

熊本県教育委員会から出された同和教育基本方針には次のように示されています。

- 一、同和教育の解決を民主主義教育の本質にかかわる課題としてとらえる。
- 二、学校教育すべての分野で人権尊重教育をすすめる。
- 三、差別を見抜き、それをのりこえる意識や実践力を持つ人間を育てる。
- 四、学力の向上、進路の保障に努力する。

低学年では、

- 1、だれとでもなかよく遊んだり学習したりすることがで
きる。
- 2、自分の思ったことをはっ
きり言うことができる。
- 3、生命の大切さがわかる。

中学年では

- 1、他人の立場を考えて自分
の主張をはっきり言うことが
できる。
- 2、困難な問題をお互いに助
け合い、励まし合って解決へ

して作られた地域が今も尚、全国各地に残り、ここに住む人々は貧困の為に満足な教育も受けられず就職、結婚などで数多くの差別を受けています。同じ人間にこのようなことがあつてよいのでしょうか。日本国憲法によって保障されている基本的人権が侵されてゐるの底辺に苦しみ部落の解放は全国民の責務とされて、同和对策事業特別措置法が成立して十年、更に三か年延長され、そして今年からは「地政改善対策（地政法）」が制定

そこで学校では、
一、学力をつけ、進学や就職の道をひらく努力をする。
二、人間尊重の心を育て、根強く残っている差別を見抜き、それをなくしていくこととする
意識と実践力を身につけさせる。

ことをねらいとして具体的に次の点に留意しながら指導をすすめています。
一、お互いの人権を尊重し合う。
二、みんなにわかる授業を工夫し展開する。

努力することが出来る。

3、他人の意見を尊重することが出来る。

高学年では

1、権利と責任と義務の関係を正しく理解することが出来る。

2、身分制度と社会のしくみを正しく理解することが出来る。

3、わけへだてのない公平、平等を振舞いができる。

4、戦争、公害のない人間尊重の大切さが理解できる子供を育てる。

熊本県商工会連合会は、去る九月四、五日、恒例の「研修を兼ねた若い経営者の主張大会」および「ソフトボール大会」を本町運動公園を中心で開催した。

九月四日の初日は、十時半から本町農業就業改善センタ―に、本県商工会連合会青年部員を主とする約千名の会員が参集、開会式にひきつづき「若い経営者の主張大会」が催された。発表者は県下八ッ口からそれぞれ選出され

午後四時半からはソフトボール大会の開会式が、総合グラウンドで、参加チーム九十七チームの堂々の入場行進のあと、県知事外多数の来賓出席の下に挙行されたが、明日の天気を予告するかのよう

一方負けたチームは本町有志の指導の下に競舟競争をやったが、始めてのことで珍ブレイク続出。それでもソフトボールより面白いと、三回も乗船した者もあり、大変な人気を博した。

ビジョン等について真摯な発表があり、何れも優秀なできばえだったが、審査の結果、最優秀賞は八代郡代表竜北町商工会所属の沖田邦光（金物小売業、三五才）さんに贈られた。優勝者は本県代表として、九州大会に出場することになっている。

午後二時からは参議院議員経済評論家斎藤泰三郎氏の「地方の時代」と題する講演があった。会員一同大きな感銘を受け、決意を新にした。

灘遙が彼方に沈まんとする午後六時二十分終了、選手一同明日の必勝を胸に秘して散会した。

九月五日も快晴。この日は九十七チームの試合を一日で終了せねばならぬとあって、この日のために整備された町内十六の会場で、午前八時一斉にソフトボールの試合が開かれた。それでも優勝戦はナイターにもちこまれ、午後七時やっと終了した。

優勝 長州町商工会チーム

夏休み親子陶芸教室
に参加して

去る、七月三十日より「青少年育成町民会議」の関係事業である「親子陶芸教室」に、子供三人と初めて参加致しました。親子の対話が叫ばれている現在、夏休みこそよい機会だと思ひ、胸含らませて参りました。

一日目、中島先生の御指導の元に、童心に戻った気分でした。子供と夢中で製作に取り組みました。中一日の自然乾燥後、余分な土を削り取る作業、厚すぎると割れてしまうという事で、皆必死でやりました。その後は子供達の楽しみの一つであった絵書き、思い通りに書き付け、まだまだ書き足りなかった様子でした。

「素焼き」後、色付け、これらが又楽しくて、カップはコバルトブルー、お皿は茶色と

お。沢山の作品を囲んでの、写真撮影、祖父母達へ記念に配布と、おもしろかった「陶芸教室」は、津奈木での一つの良い思い出として、子供達の胸に残る事でしょう。

一つ残念だった事は、釜入釜出しが見れなかった事でした。次回からは、取り入れてほしいと思います。



で数多くの差別を受けています。同じ人間にこのようなことがあってよいのでしょうか。日本国憲法によって保障されている基本的な人権が侵され、社会の底辺に苦しみ部落の解放は全国民の責務とされて、同和对策事業特別措置法が成立して十年、更に三千年延長され、そして今年からは「地域改善対策法」置法が制定

強く残っている差別を見抜き、それをなくしていくこうとする意識と実践力を身につけさせる。

ことをねらいとして具体的に次の点に留意しながら指導をすすめています。

- 一、お互いの人権を尊重し合う。
- 二、みんなにわかる授業を工夫し展開する。

- 1、權利と責任と義務の關係を正しく理解することが出来る。
- 2、身分制度と社會のしくみを正しく理解することが出来る。
- 3、わけへだてのない公平、平等を振舞いができる。
- 4、戦争、公害のない人間尊重の大切さが理解できる子供を育てる。

そこで学校では、

- 一、学力をつけ、進学や就職の道をひらく努力をする。
- 二、人間尊重の心を育て、根

努力することができる。

3、他人の意見を尊重することが
とができる。

高学年では

としてとらえる。

二、学校教育すべての分野で人権尊重教育をすすめる。

三、差別を見抜き、それをのりこえる意識や実践力を持った人間を育てる。

四、学力の向上、進路の保障に努力する。

3、生命の大切さがわかる。

2、困難な問題をお互いに助け合い、励まし合って解決へける。

1、他人の立場を考えて自分の主張をはっきり言うことができる。

中学年では

熊本県教育委員会から出された同和教育基本方針には次のように示されています。

一、同和教育の解決を民主主義教育の本質にかかわる課題

低学年では、

- 1、だれとでもなかよく遊んだり学習したりすることができる。
- 2、自分の思ったことをよつ

されました。この法律と熊本県教育委員会から示された指導方針をもとに人権を尊重し差別を見抜き差別を憎み差別を許さない教育。これが同和教育です。

三、ひとりひとりの能力を伸ばす。
四、支え合い助け合う集団づくり。
五、自主、自立の精神を育てる。

教育につ

いて

若者は、色々な夢を持って農業という仕事につきます。しかし、いざ農業に従事してみると、なかなか思うようにはいかず、一人の力ではどうしようもない事が起きてきます。そんな時に、農業者の集まりがあると、色々な事を話し合ったり、解決の道を見つけてくる事が出来、又、お互いが体験した事を話し合う事により、知識や技術の向上にもつ

あなたの参加を待っています

(4Hクラブ)

なにより、農業に対する張り合いいもいから進んでくるとは思いますが、同じ郷土に残る者同士が互いに励まし合って地域農業の発展を図っていかねばならないと思います。その基礎となるのが、4Hクラブではないかと思えます。4Hクラブの活動計画は、先

坂本 義治

楽しかったキャンプ 青年団に感謝

去る八月十二、十三日に実施された平国家庭教養学級キャンプは、多数の父兄と青年団の皆さんの協力参加のもとに無事終了できて深く感謝しております。キャンプ準備には、前々からいろいろと、お世、コゲツキに鼻を動かして、土や草のにおいと涼風と仲間の体温を感じながら眠るテン



今日のカンパでも、また、触れ合いの場としても大きな意義を持っていた。日頃子ども自分だけの世界の中で過ごすことが多く、ふだん地元青年団との交わりが少なかったのですが、お兄さん、お姉さんとして青年団の方々

生活改善の主旨は理解されても、実践となると、なかなかむづかしい。でも、地味乍ら着実にその成果はあがっているが、これは婦人の力に負うといっても過言ではなさそう。次はその実践である。福浦では先般婦人常会で次のことを決議し強力に実践することを話し合った。

生活改善はこうしよう (福浦)



私は、今年参加して、青春のページに良い思い出ができたと思えました。今年、参加できなかった若人のみなさん、来年、このような企画があれば、みんな参加しましょう。身体にもいいし、それに、いろんな人と出会えます。

私は、今年参加して、青春のページに良い思い出ができたと思えました。今年、参加できなかった若人のみなさん、来年、このような企画があれば、みんな参加しましょう。身体にもいいし、それに、いろんな人と出会えます。

良き思い出

オリエンテーリング

私は、今年参加して、青春のページに良い思い出ができたと思えました。今年、参加できなかった若人のみなさん、来年、このような企画があれば、みんな参加しましょう。身体にもいいし、それに、いろんな人と出会えます。

県総合青年祭で大健闘

若人の祭典、第二十四回県総合青年祭が、九月四日五日、鹿本郡一円で行なわれました。本町青年団からも、陸上、柔道、相撲、バレーボールに二十四名が、青北郡代表として出場しました。

俳句

彼の国の仏もきくや蟬しぐれ 涼しさや電灯消して窓の月 雨がえるしきりに鳴くや雨近し

俳句

彼の国の仏もきくや蟬しぐれ 涼しさや電灯消して窓の月 雨がえるしきりに鳴くや雨近し

津奈木の芸術



いり二千し 山下 茂

終戦後の津奈木海岸は「いり二千し」がやたらととれた。とれ過ぎて肥がめに捨てたり、田の稲の株元に一尾ずつ差し込んで肥料にした程で三十年昔の活気がなくなつた。天気さえよければ天日で乾かすいり二千しは目まぐるしい程の手さばきであった。平国では小学校の校庭がいり二千し場になり、赤崎では海の上に竹で干し場を作り干していた。(写真は赤崎)

量感を出した。人物をどこに入れようかと迷いながら結局、中心より右においてしまった。こんな時の添景人物をどこに入れるかは大きく写真を左右するものであるからだ。風景の中の人物、それは味のある素にも似た役目をするものである。とにかく、消えていく津奈木方には写真を差上げます

名木紹介

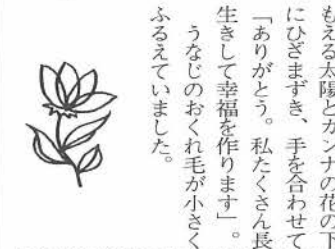
樹令 不詳 幹 囲 二米八十 樹 高三米五十 所有者 光明寺



第37回県民体育祭 津奈木会場大好評

さる18、19日の県民体育祭のソフト、空手、テニスに充てられた津奈木の各会場について、各都市の選手団から大変好評でした。皆さんの協力力を感謝申します。

もえる太陽とカンナの花の下にひざまずき、手を合わせて「ありがと。私たくさん長生きして幸福を作ります」。うなじのおくれ毛が小さくふるえていました。



肥後狂句(堀双岳選) 浴衣がけ、今夜も飲いはってエタ 男は度胸、のるかそるかやうて見じゃ 雲波 浴衣がけ、紋付袴じゃ飲み憎くか 男は度胸、燗てのつてやりッ放し 笹 岳 浴衣がけ、月も微笑む踊りの輪 男は度胸、億万狙うて買った株 凡九郎 浴衣がけ、ロック娘もしおらしか 男は度胸、叩いた胸のたのもしか 拙者 浴衣がけ、夜市金魚が高すぎた 男は度胸、ヨットで渡る太平洋 双 岳 次題 うつつかつ。瘦せた。四句限り 十月二十日まで津奈木町公民館へ

俳句 彼の国の仏もきくや蟬しぐれ 涼しさや電灯消して窓の月 雨がえるしきりに鳴くや雨近し